

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		マカロンにしの台				公表日 令和 7 年 3 月 10 日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	11	1	・広いスペースとパーテーションでの区切り。 ・限られたスペースの有効活用は出来ている。	・クールダウン用の部屋がもう少しあればいいなと思う。 ・もっと個室があればさらに良いと思う。 ・フロアがとても広い、他にもいくつか個室があり過ごしやすいと思う。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	10	2		・もう少し人員が多いと良いと思う時もある。 ・職員の体調不良等、当日の欠勤があると人員不足を感じることもある。特に送迎で職員が出ている時に感じる。 ・連絡帳を書く人などが足りなく時間に追われてしまう。 ・スタッフが病気などで休んだ時などは適切かどうか考える。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	9	3	・限られた中で、出来る限りの配慮はしている。	・玄関にパーテーションなどの目隠しがあると、なお良くなると思う。 ・玄関は行ってすぐ、フロアが開いているのでロッカーへ行く前に遊んでしまう。パーテーションなどがあると良いが。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	12	0		・除菌（ハイターなど）で衛生面はとても気をつけている。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	12	0			
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	9	3		・職員が広く理解しているかと問われると自信がない。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	11	1	・面談や日頃の引き渡しからも保護者の意見を確認するように努めている。	・全員が把握できていない。 ・保護者アンケートの表を作り、見やすいようにした方が良い。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	11	1		・意見交換、情報共有の場を作っているが、定期的な開催、質としてはまだ向上出来る余地がある。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3	9			
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	12	0			
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	10	2		・公表はされていない。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	12	0			
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	10	2		・やっているが頻度が少ない。 ・決まった人しか関わっていない。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	11	1			
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	11	1		・スケジュールなど活用している。	

適切な支援の提供	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	11	1		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	12	0		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	12	0		
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	12	0		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	12	0		
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	9	3	<ul style="list-style-type: none"> ・早出などで、退勤時間が早いと当日の振り返りには参加できないが、申し送りで共有や後日他職員と話をし共有している。 ・時間がない時は、翌日などに行う。 ・短時間勤務のため打ち合わせ等に参加できないが、後日確認している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・時間によってできないこともある。 ・送迎から戻ってくるのが遅かったり、17時で帰ってしまったりとがあると伝わっていないことがある。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	12	0		<ul style="list-style-type: none"> ・強度の記録もその日のうちに書き切れると良い。
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	10	2		<ul style="list-style-type: none"> ・スタッフ全員で行えているわけではない。
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っているか。	10	2		<ul style="list-style-type: none"> ・「4つの基本活動」の意味が分からなかった。
関係機関や保護者との連携	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	12	0	<ul style="list-style-type: none"> ・写真等を見せて選択できるようにしている。 	
	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	11	1	<ul style="list-style-type: none"> ・出来る限り最も理解した者が参加できるように配慮している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・できるだけよく理解した者としているが、都合がつかない時もある。
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7	5		
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	11	1	<ul style="list-style-type: none"> ・学校から直接ではないが、保護者を通じて共有している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者を介して行っている。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	11	1	<ul style="list-style-type: none"> ・契約前、契約時に様子が確認できる機会を作るよう努めている。 ・相談員さんからの情報をもらっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・出来る限り見学をさせていただいて情報共有を行っている。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	10	2	<ul style="list-style-type: none"> ・要望があれば行っている。 ・問い合わせがあれば応じている。 	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	12	0		
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	2	10	<ul style="list-style-type: none"> ・出来ている部分として、農業体験や施設見学を積極的に行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域交流の1つとして考えてはいるが、具体的な実行としては取り組めていない。 ・地域の子どものふれあいはとても難しいことだと思う。 ・短時間勤務のため、把握できていない。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	10	2		<ul style="list-style-type: none"> ・直接かかわっていないのでわからない。
34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	12	0	<ul style="list-style-type: none"> ・しっかりと行えていると思う。 		

	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	6	6		・実践まで出来ているかはわからない。
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	10	2	・支援プログラム（カレンダー）の説明はしている。 ・契約の際にお話させてもらっている。	・総合的に理解出来るほどの時間を設けることが出来ていないと思う。 ・利用者負担等、説明する機会がない。
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	12	0		
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	11	1		
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	12	0		
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	5	7	・保護者も参加できるイベントを開催し、保護者同士の交流機会を微力ながら作り始めることが出来ている。 ・夏祭り等、少しずつ行い始めている。	
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	10	2	・相談員さんからの苦情を聞き、すぐにお家に伺い、お話をさせていただいている。	・苦情連絡等の説明があいまい。スタッフ間での把握も出来ていない部分がある。 ・決まっているが、周知が出来ていない。 ・地域住民との関わりがあるかわからない。
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	12	0		
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	12	0		
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	12	0		
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	1	11	・地域住民を招くことは出来ていないが、地域のイベントに参加することはしている。	・地域交流はしているが、十分ではないように感じる。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	9	3		・情報共有、訓練を含み、足りていない。 ・マニュアルの周知が不十分な所がある。 ・マニュアルに目を通す機会が定期的にあると良いと思う。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	10	2		・情報共有、訓練を含み、足りていない。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	12	0	・服薬情報はこまめに、保護者からいただき情報更新を行っている。	
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	11	1		
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	9	3		・情報共有、訓練を含み、足りていない。
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	9	3		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	12	0		
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	11	1		・研修は出来ていない。
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	12	0		・すでに卒業されているが、事前に十分に説明して了解を得ていた。ただ、計画書への記載に関しては不十分だった。	